

千葉県の山は標高の割には斜面が急であり、土砂災害危険箇所は、9,764カ所（急傾斜地崩壊危険箇所 9,071カ所、土石流危険渓流 641カ所、地すべり危険箇所 52カ所）にもものぼります。

これらの地域にお住まいの方々が、大雨の時に地域の危険度をいち早く把握し、避難準備・自主避難の判断に役立てることができるよう、「土砂災害警戒情報」の発表を開始します。

土砂災害とは

大雨や地震により、発生する自然災害で、下記の3種類があります。

がけ崩れ
(急傾斜地崩壊)



▲斜面が急激に崩れ落ちる

土石流



▲山や川の石や土砂が水と一緒に激しく流れ下る

地すべり



▲断続的に斜面が滑り出す

「土砂災害警戒情報」とは

土砂災害による被害の防止・軽減のため、大雨警報が発表されている状況で土砂災害が発生する恐れが高まった時に、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、千葉県と銚子地方气象台が共同で発表する新しい防災情報です。

市町村を発表単位とし、県から市町村に伝達すると共に報道機関等を通じて、住民の方々へ伝えられます。

※「土砂災害警戒情報」は、大雨による「がけ崩れ」と「土石流」の発生の危険性を対象とし発表します。

※「土砂災害警戒情報」で対象とする土砂災害の危険性が認められない浦安市、九十九里町、長生村、白子町を除く、52市町村が発表の対象となります。

県では、「土砂災害警戒情報を補足する詳細情報」をインターネットで提供します。(裏面参照)

「土砂災害警戒情報」 発表開始

あなたを土砂災害から守る
新しい防災情報です